

入院診療計画書

(エンボス)



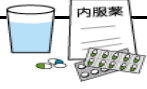


診断名: 心不全

症状: _____

治療内容: _____

推定される入院期間: 17日

入院病棟: _____

項目	日付	入院前受診(外来)	入院1~4日目	入院3~8日目	入院5~12日目	入院7~16日目	退院日
達成目標		呼吸が楽になる	呼吸状態が改善する 体重が減る 浮腫が改善する	酸素が中止となる 少し動いても呼吸が苦しくない 病状が悪化する前と体重が近くなるもしくは戻る		呼吸状態が病状が悪化する前と同じ程度に改善する 日常生活における注意点について理解が深まる 日常生活が可能となる	
説明		下記の注1、2、3と「入院のご案内」を必ずお読みください。	入院中、安全に過ごせるように抑制の許可を頂くことがあります。			退院後の外来通院や治療について説明します。	必要な書類がある場合は、お渡します。
検査・処置		血液検査・胸部X線・心電図・心臓超音波・尿検査などを行います。	血液検査・胸部X線を行います。必要に応じて心臓超音波検査を行います。血圧や脈拍を測り、呼吸状態の観察を行います。状態に応じて酸素を投与します。水分のバランスを知るために1日の尿量を測定したり、体重を測定します。				退院後も体重測定を続けましょう。毎日~3日に1度は測定しましょう。
安静			状態に応じてベッド上で座ったり・室内・病棟内の移動ができます。病状に応じては尿管を挿入する場合があります。	状態によりポータブルトイレの使用または車椅子でトイレまで行けます。	状態に応じて室内や病棟内を歩いて移動できます。		特に動いた後は心臓に負担とならないように十分に休息をとりましょう。便秘にも注意しましょう。
注射		尿量を増やし心臓を楽にする薬を使います。血圧を調節し心臓を守る薬を使います。必要に応じて点滴を開始します。		点滴から内服へ移行します。			
食事 特別な栄養管理の必要性あり			治療食として減塩食(6g/日)がです。管理栄養士から説明があります。飲水量には制限があります。			退院後の食事管理などについて要望がありましたら詳しい説明は栄養士より行います。	塩分と水分とカロリーをコントロールしましょう。
内服			いつも服用している薬を持参し、看護師に渡してください。内服は医師の指示に従ってください。	内服している薬に関して薬剤師より説明があります。		退院後に内服する薬剤の説明を行います。管理ができるようにしましょう。	薬は忘れずに飲みましょう。また自己判断で中断はせず、何かあった場合は医師へ相談して下さい。
清潔			状態に応じて、清拭・シャワーや入浴をします。	状態に応じて、清拭・シャワーや入浴をします。	シャワーまたは入浴をします。		
リハビリ			必要に応じて理学療法士によるリハビリを行います。				
その他		本院1階に医療相談室があります。様々なお困りごとについて、ご相談下さい。	症状により医療ソーシャルワーカーへの情報提供・ご案内を行います。	入院中~退院後の生活について看護師よりパンフレットを用いて生活指導を行います。わからないことや不明な点などは何でも看護師へご相談下さい。			

注1 診断名は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです。

注2 入院期間は、現時点で予想されるものです。

注3 入院費用に関するご質問は、医事課入院受付窓口にお問い合わせ下さい。

以上説明を受け、理解致しました。

年 月 日

担当医(説明医)

看護師名

ご署名(本人・家族)

2013年10月20日作成

2015年12月26日(第2版)

河北総合病院クリニカルパス委員会

河北総合病院 TEL.03(3339)2121(代) 循環器内科